

かわぐち消化器内科

第26回 いぼ痔のおはなし —突然の鮮血便—

突然の鮮血便で心配して受診される方多いです。多くはいぼ痔の出血です。痔は、いぼ痔(内痔核、外痔核)、切れ痔(裂孔)、あな痔(痔ろう)の三つに分けられます。最も多いいぼ痔は、歯状線(直腸と肛門のつなぎ目)を境に、肛門の内(直腸粘膜)側にできる内痔核と外(皮膚)側にできる外痔核に分けられます。内痔核は、排便時のいきみや便の刺激で静脈がうっ血してできます。歯状線の内側には知覚神経がないため、内痔核は痛みがなく、うっ血した静脈が破れて突然鮮血が勢いよく出たり、ぽたぽた落ちるように出たりするのが特徴で、鮮やかな赤色をしています。痛みがないので痔ではないと考え皆さん心配して受診されるようです。病歴と肛門診察(視診、触診、指診、肛門鏡・内視鏡検査)で診断します。治療としては、生活・排便習慣の是正、薬物療法(座薬、軟膏)、手術療法があります。



院長 川口 義明



かわぐち 消化器内科

TEL 045-830-5311

港南区港南台5-23-30 港南台医療モール3F



〔診療時間〕

午前 9:00-12:00
午後 16:00-18:00

〔休診〕

木曜・日曜・祝日(土曜午後)

